力学

- 高専(高校)3 年以上を対象 - (ベクトルと微積分の基礎を使用)

函館高専

長澤 修一

2020年 春版(コロナウィルスの影響) 2023年 春(微小修正) 2023年 夏(4章以降修正)

•目次

- 1. 質点の運動
 - 1-1. 直線運動する質点の位置
 - 1-2. 直線運動する質点の速度
 - 1-3. 直線運動する質点の加速度
 - 1-4. 曲線運動する質点の位置
 - 1-5. 曲線運動する質点の速度
 - 1-6. 曲線運動する質点の加速度
 - 1-7. 極座標表示
- 2. 運動の法則
 - 2-1. 運動の第1法則 -慣性の法則-
 - 2-2. 運動の第2法則 -運動の法則-
 - 2-3. 運動の第3法則 -作用・反作用の法則-
 - 2-4. 運動方程式と様々な力
- 3. 仕事とエネルギー
 - 3-1. ベクトルの内積
 - 3-2. 仕事
 - 3-3. エネルギー
 - 1) 運動エネルギー
 - 2) 位置エネルギー
 - 3-4. 力学的エネルギー保存の法則
 - 3-5. 位置エネルギーと保存力の関係
- 4. 回転運動
 - 4-1. ベクトルの外積
 - 4-2. 角運動量
 - 4-3. カのモーメント
 - 4-4. 回転運動に関する運動方程式
 - 4-5. 角運動量保存の法則
 - 4-6. 慣性力としての遠心力
- 5. 質点系と剛体の運動
 - 5-1. 2 体系の運動と運動量保存の法則
 - 5-2. 2 体系の重心運動と相対運動
 - 5-3. 質点系と剛体の運動
 - 5-4. 質点系と剛体の角運動量と慣性モーメント
 - 5-5. 剛体の回転運動
 - 5-6. (3 次元)剛体の回転運動に関する運動方程式

付録

A. 運動を表す3つの方法